

会員各位

新型コロナワクチン職域接種について（お知らせとお詫び）

会員皆様方におかれましては、日頃より会議所運営にご尽力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

新型コロナの感染は、今だ、継続の一途をたどり、会員皆様方におかれましても事業に、また、日常生活の上でも苦慮されておりますことに、お見舞い申し上げます。

さて、6月1日に河野大臣が職域接種につきましての報道を発表以来、6月中旬には日本商工会議所三村会頭が政府へ支援の依頼を実施、その回答が現在も報告されていない状況でございます。また、6月21日には大阪府連の緊急オンライン会議で意見交換会などを実施、会員皆様方からもご連絡を頂いているところでございます。

当所におきましても、6月初めから、正副会頭、行政からの連携協力を頂きながら、関係機関等への状況依頼等を行ってまいりましたが、色々な課題もございしますが、特に次にお示しいたします、大きくは3点の課題、懸念の調査をするなどから結論に至らず、現在、高石商工会議所では、職域接種は実施できてない状況でございます。ご連絡、また、ご案内等もできず、大変申し訳ございません。

\*課題点等3点は次の通りです。

1. 行政が現在、取り組みを実施しておりますワクチン接種と職域接種のワクチンは、種類が異なる為、同一会場、同一場所で2種のワクチン接種は大きなリスクとなることから実施できない状況であること。
2. 副作用によるリスクの責任所在と対応などの確保性、また、体制等も整わないなどの課題が解消できないこと。
3. それぞれのワクチン接種は2回実施する必要がありますが、ワクチンの入手量に一定の制限がある為、2回目のワクチンが必ず入手できるという確約が取れないこと。

なお、現在の高石市でのワクチン接種の状況をお知らせさせていただきますので、次の状況でのワクチン接種をご利用頂きますよう、お願いいたします。

- 大阪府内で実施中のワクチン接種を受けられる場合、現在空きも多く、1週間毎の予約制、接種券が必要（大阪府のHPをご参照ください。）となりますが、行政からもご協力を頂き、接種を希望される場合は、年齢に関係なく、高石市HPで申し込みをし、接種券が先行、送付していただけますので、手続きの上、大阪府の接種を受けていただくことが出来ます。
- 高石市での集団接種の状況は、ワクチンの入手量の影響もあると聞いておりますが、現在、6月24日付けで60歳から64歳の市民の方々へ、また、7月1日から16歳から59歳までの市民の方々へ接種券が送付され、ワクチン接種に順次、全力を傾注いただいている状況でございます。

\*以上のような状況と6月25日で職域一時休止の報道から、大変恐縮に存じますが、このようにお知らせさせていただくこととなりましたことに、何卒、ご理解賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

高石商工会議所